

# Chemical Bonds 支部／教育・普及部門だより

## 近畿支部発

### 第24回近畿地区化学教育研究発表会

2022年6月11日(土)に「第24回近畿地区化学教育研究発表会」(主催:日本化学会近畿支部化学教育協議会,日本化学会近畿支部)を大阪教育大学天王寺キャンパスで開催し,近畿地区の化学教育関係者23名が参加しました。

本発表会は,近畿地区の小・中学校や高校,大学等で化学教育に携わる先生方に発表いただき,活発に情報や意見の交換を行うことで,化学教育の活性化を図ることを目的としています。

今回は8件の発表がありました。発表内容は、「密」低減を目的とした大学研究室のIoT化や,大学の講義での配信授業に関するアンケート調査からの考察といったコロナ禍における教育現場での取組の発表,手作りウェルプレートを使用したマイクロスケール実験の有用性や,新規な電気化学セルを用いたアルミ炭電池の放電過程の調査といった実験教材の開発と授業での活用に関する発表がありました。また,高校生は化学の英語論文が読めるかという



授業実践の報告,女子中高生の科学研究発表交流会の成果や課題についての報告,環境教育に関連させたマイクロプラスチックの研究や,ポリビニルアルコールを用いたヨウ素の分離といった中学高校の化学クラブでの活動実践報告などもありました。

いずれの発表でも活発な質疑が行われ,参加者の方々の化学教育に対する熱意を感じる一日となりました。来年度も6月上旬に開催の予定です。

(松浦紀之 奈良女子大学附属中等教育学校教諭,近畿支部化学教育協議会委員)

